

平成30年度

# 事業計画書

平成30年4月 1日

平成31年3月31日

北見商工会議所

# 平成30年度事業計画 大綱

## 活力ある地域経済の実現

わが国経済は、アベノミクスの成果が現れ、総じて緩やかに改善しておりますが、日本経済の先行きに不透明感を感じている国民や企業は、今なおその声は大きく、その要因の一つには、欧米を中心に保護主義の動きが依然として続き、為替や海外経済の動向にも目を配っていかなければならない状況にあります。

要因の二つ目は国内経済全体の成長の果実を全国津々浦々まで実感できる状況に至っていないと云うことがあります。さらに、今後とも人口減少が想定されている中で、特に地方においては、人員・人材不足、事業承継など後継者問題は目の前の課題として顕在化しており、今や、第4次産業革命と言われる「I o T、ビッグデータ、人工知能（A I）、ロボット」などの先端技術をあらゆる産業と社会生活に導入し、一人ひとりのニーズに合わせたサービスの提供によって社会課題を解決していくと云う新たなステージに変わりつつあります。

日本商工会議所の三村会頭は、経済成長の主役は、あくまで民間企業であり、経営者自らがデフレマインドを払拭して積極的な経営姿勢に転じることが、経済の好循環をもたらし、日本経済の再生と地方創生の実現に繋がっていくとの考えを述べております。

これらの状況から、当所といたしましては、今年度も引き続き北見市地方創生総合戦略に掲げた基本目標の実現に向け取り組みを強めて参ります。また、昨年度、北見市において平成31年度に策定する北見市総合計画の指針であります基本構想が示されましたが、その基本的な考え方の一つに「にぎわいと活力あふれるまちづくり」が将来像として掲げられております。その実現に向けた中心は、真に民間活力たる経済界・産業界であり、今後当所の果たしていく役割は、まちづくりの土台を支える極めて大きなものになって来るものと考えております。

平成30年度では、こうした状況を踏まえ、次の事業の推進に努めて参ります。

オホーツク管内6つの商工会議所で構成するオホーツク商工会議所協議会におい

では、昨年、北見工業大学の卒業生の地元雇用に結びつける事を目的に、地元企業と学生や就職支援担当教授の皆さんと意見交換会を行い、併せて、46の道内大学等を訪問し、オホーツク圏企業のPRを行いました。今後とも企業と行政が一体となって地域企業の魅力を発信していくことが重要になって参ります。

また、事業承継問題も喫緊の課題であります。全国の企業数は、過去5年間で約40万社減少しており、その主たる要因は廃業であり、当所の事業承継実態調査においても、経営者の高齢化とともに、後継者不足や事業の将来性に不安を抱いている姿が浮彫りになりました。事業承継診断などの具体策を講じ、税理士や中小企業診断士による個別相談のほか、同業者との合併・買収の支援など地元支援機関と連携し取り組んで参ります。

観光をめぐる状況も大きく変わりつつあり、昨年、来日したインバウンドは、2,400万人を超え、旅行形態も団体旅行から個人旅行へ、あるいはSNSによる発信などにより地方への回遊が増加しています。インバウンドとは無縁だった地域でも、その経済効果を意識した観光振興が求められており、人口減少が進む中、交流人口を増やし、稼ぐ観光を追求していかなければなりません。当地においても体験・着地型観光の具体策として、「街の駅」の設置に向けた議論が続けられており、北見市観光協会等各関係団体とともに構想づくりに取り組みます。

オホーツク地域は、JR石北本線の維持存続の問題や、女満別空港の民営化、高規格幹線道路の整備促進等の交通インフラ等、市民が安心して暮す為に数々の課題を抱えております。これら課題の解消に向けて行政や関係機関・団体と一体となった取り組みを今後も続けて参ります。

商工会議所は、地方における唯一の総合経済団体として、「地方の経済は中小企業が支えている」現状をしっかりと認識し、これまで以上に巡回相談業務を強化し、創業・起業支援など伴走型支援を積極的に進めて参り、日本商工会議所・北海道商工会議所連合会・全国515の商工会議所のネットワークを活かし、行政・各関係機関と連携し、オホーツク管内6商工会議所が結ぶ地域総合包括連携の下、「未来を拓く商工会議所」として、地域経済の持続成長の実現に向け、諸事業を推進して参ります。

# 平成30年度事業計画

## 事業実施項目

※ 新規項目

### 1. 政策提言、要望活動の積極的な展開

わが国経済は、アベノミクスの成果が現れ、総じて緩やかに改善しておりますが、日本経済の先行きに不透明感を感じている国民や企業は今なおその声は大きく、その要因の一つには、欧米を中心に保護主義の動きが依然として続き、為替や海外経済の動向にも目を配っていかなければなりません。北朝鮮のミサイルや核開発も、東アジア地域に不安定をもたらしています。

要因の2つ目は国内経済全体の成長の果実を全国津々浦々まで実感できる状況に至っていない状況であり、さらに、今後とも人口減少が想定されている中で、特に地方においては、人員・人材不足や後継者問題は目の前の課題として顕在化しております。

については、地方創生の実現をより近づけるための基本政策となる原点は、生活インフラの整備であり国土強靱化の一体政策であります。北見市地方創生総合戦略に掲げる施策を効果的に実行していく事が重要であり、また、平成31年度に策定する北見市総合計画基本構想が示された事から、北見市始め関係諸官庁に対して意見具申、提言要望していく。

併せて、日本商工会議所、北海道商工会議所連合会など関係団体と相協力し、総合的な経済社会政策について積極的に政策提言活動を行っていく。

#### (1) 国・道・北見市に対する要望活動

##### 1) 景気対策、中小・小規模企業振興に関わる要望

- ① 北見市地方創生総合戦略の事業推進
- ② 北見市庁舎など公共工事の地元企業優先発注の確保

##### 2) 都市整備に関わる要望

- ① 北見市都市再生基本計画に基づく都市整備の早期実現

##### ※ ② 立地適正化計画の作成

##### 3) 地域医療の充実・強化に関わる要望

- ① 北見赤十字病院、北海道立北見病院の機能充実、及び休日夜間急病センター

## 整備促進など医療体制の確保

### 4) 道路整備に関わる要望

- ① 北海道横断自動車道（十勝オホーツク自動車道）「端野－高野」間（北見道路と美幌バイパスを結ぶ）の早期着手
- ② オホーツク圏と十勝圏を結ぶ高速道路の整備  
・「足寄－陸別」間の早期整備着手
- ③ 北見地域における地域高規格道路「遠軽北見道路」間の早期整備
- ④ 国道39号石北峠付近事故多発地帯における交通安全対策の確保
- ⑤ 高規格道路と中心市街地を結ぶ交通アクセスの整備促進
- ⑥ 冬期間の車道、歩道の除排雪の徹底（排雪個所の拡充・増設）

### 5) 防災対策の強化に関わる要望

- ① 災害に強い道路・河川等基盤整備の強化推進

### 6) 空港・鉄道等に関わる要望

- ① 女満別空港の就航体制の充実と国際化への対応  
・北海道新幹線開通に伴う二次交通のインフラ整備として、女満別空港－函館空港間の新規路線開設  
・女満別空港の民間委託への円滑な移行
- ② JR石北本線の維持・存続に向けた具体的な支援策の検討と確立
- ③ 北海道新幹線高速化に伴う鉄道貨物輸送の維持と新たなる技術開発の推進

### 7) 観光振興等に関わる提言・要望

- ① 道の駅を併設する体験・着地型観光の交流拠点施設「街の駅」の早期設置
- ② スポーツ合宿誘致と受入施設の整備促進  
・2019 ラグビーワールドカップ、2020 東京オリンピック、パラリンピック  
事前合宿の広域的誘致の推進

### (2) 中小・小規模企業に関わる税制改正の要望

### (3) 部会、委員会による意見活動の推進

## 2. 賑わい溢れる街づくりの推進

賑わい溢れる街づくりを推進するために都市再生事業の実現と北見市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業を継続的に推進し、中心市街地の魅力向上と中心商店街の賑わいを助長する空き店舗対策事業の実施、さらに中心商店街等が実施する諸事業に対する協力など地域商業の活性化を推進していくとともに、商工会議所の公共性と社会的役割を持って交流人口の拡大による活力の向上を目指していく。

### (1) 中心市街地活性化の推進

#### 1) 北見市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業の継続的推進

##### ① 中央大通り沿道地区再生に向けた検討

- ・北見経済センターの改築並びに一軸構想の具現化検討

##### ② 空き店舗対策事業の実施

- ・まちなかSHOW10の運営

#### 2) 北見市中心市街地活性化協議会の運営

#### 3) 中心市街地の魅力向上と賑わい再生支援

##### ① 中心商店街とコミュニティプラザ「パラボ」との連携事業に対する協力

##### ② 「きたみde街コン」、「きたみde婚カツ」事業の実施

##### ③ 「まちゼミ」への協力

### (2) 「株式会社まちづくり北見」の運営協力

## 3. 中小・小規模企業の経営支援体制の充実

小規模事業者に寄り添った経営支援を行うため、国から認定を受けた「経営発達支援計画」に則り、巡回相談を強化し、地元中小・小規模企業の経営改善、生産性向上、販路拡大、事業承継、雇用確保・人材育成等に対する支援など企業経営に関わる事業、さらに創業・起業に対する相談・助言など積極的に取り組んでいく。小規模事業者の経営改善、経営基盤の強化を図るために経営改善普及事業（中小企業相談所）の充実強化を図っていく。

(1) 経営発達支援計画（小規模事業者への伴走型支援）の実施

1) 巡回相談の強化

2) 地域の需要動向調査

① 景気動向等各種調査の実施

- ・景気動向調査、新規学卒者予定初任給調査

② 中小企業振興委員連絡会議による情報収集

3) 経営計画に基づく経営改善支援

① 多様なニーズに対応した各種セミナーの開催

- ・経営分析、経営計画の作成、ICTの推進等各種経営セミナーの開催
- ・経営実務に関わる講演会及び個別相談会の開催

② 金融相談等による経営分析の実施

③ 事業計画の策定支援とフォローアップの実施

④ 小規模事業者持続化補助金の活用

4) 創業・起業支援

① 創業・起業入門編及び実務編セミナーの開催とフォローアップの実施

② 創業者・創業希望者情報交換会の開催

※ 5) 事業承継相談窓口の設置

① 事業承継サポートネットワークとの連携による「事業承継診断」の実施等経営支援強化

② 事業承継セミナー・個別相談会の開催

6) 販路拡大支援

① 地域内外における展示会・商談会への出展支援

- ・株式会社まちづくり北見「コミュニティプラザパラボ」との連携による地域内販路拡大の実施
- ・地産地消フェスタ、インフォメーションバザール、スーパーマーケットトレードショー等への出展支援
- ・来場者の需要動向把握

② 農林水産商工等連携及び地域資源の活用による新事業展開支援

③ ICT・メディア等の活用による情報発信の実施

7) 市内金融機関、大学、公設試験研究機関、農協、北海道よろず支援拠点など  
各関係機関との連携による支援

① 市内金融機関など連携機関との情報交換会の開催

(2) 経営改善普及事業（中小企業相談所）の充実強化

1) 経営改善普及事業に係る経営発達支援計画の実施

2) 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）制度のPR及び利用促進

3) 政府系金融機関、北海道並びに北見市融資制度などの円滑な斡旋

4) 消費税軽減税率対策窓口相談等事業の実施

① 軽減税率導入及び価格転嫁対策の相談・啓蒙普及

② 軽減税率導入・税率引き上げに伴う新たなレジ導入、受発注システム改修に  
適応される補助金制度の啓蒙普及

(3) 地域プラットフォーム（北見・オホーツク地域経営支援機関）を活用した  
経営支援（専門家派遣）

(4) 雇用確保・人材育成の支援

1) 高等学校、専門学校、大学の就職に対する支援

① オホーツク企業合同セミナー・説明会の開催

・北見、札幌におけるセミナー、説明会の開催

・企業と学生との交流会、企業と北見工業大学就職担当教授との意見交換会  
の開催

② 同セミナー・説明会参加企業情報の「スキャナビ北海道（全道商工会議所就  
職支援サイト）」及び当所ホームページへの掲載

③ UIターン大学生に対する就職支援情報の提供と道内大学訪問

※ ④ 地元就職を希望する学生に対する奨学金支給制度創設への協力

⑤ 新規学卒者就職フェア（ハローワーク）、合同企業説明会・インターンシッ  
プ（道・ジョブカフェ）への協力、支援

2) 各種検定試験の活用による技術・技能の向上



## 4. 産業振興の推進

オホーツク地域の各商工会議所間の地域総合包括連携により、オホーツクの地域力を高めていく。

さらに、地元大学や各種試験研究機関と連携を図り、産学官連携を推進し地域産業の競争力、地域力を高めると共に、地元企業の技術力・開発力の向上支援、さらには、体験型・着地型観光の掘り起こしなど観光振興に努め、新たな地場産業興しを支援していく。

- (1) オホーツク商工会議所協議会が取り組む「地域総合包括連携事業」への積極的参画
  - 1) 6商工会議所連携「オホーツク企業合同セミナー・説明会」の開催
- (2) オホーツク産学官融合センター事業の推進と利用促進
  - 1) 北見市における創業支援事業計画に基づく創業・起業サポート事業の実施
  - 2) 地域中小企業が事業化を目指すプロジェクトの発掘と支援
  - 3) 北見工業大学社会連携推進センターの活用による共同研究、事業化等の支援
  - 4) 北海道知的財産情報センター事業への協力
- (3) 産学官連携の推進
  - 1) 北見工業大学、日本赤十字北海道看護大学との連携及び支援強化
  - 2) 北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センターなど研究機関との連携
- (4) 域外からの進出企業との連携
  - 1) 進出企業視察と懇談会等の開催
- (5) 北見地域の観光振興・交流人口拡大への取り組み
  - 1) 「北見市観光推進プロジェクト」事業推進に対する協力
  - 2) 北見ぼんちまつり始め各種イベントの実施及び協力
- (6) 環境問題への取り組み
  - 1) 容器包装リサイクル制度など各種リサイクル制度の周知
  - ※ 2) 地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」の周知
- (7) 住宅リフォーム相談会の開催

## (8) 北見市第2次産業振興ビジョン個別事業への協力

### 5. 商工会議所の円滑な運営及び財政強化

地域社会の発展と会員企業の繁栄のために商工会議所の組織強化と財政基盤の確立に努め地域総合経済団体としての機能を十分に発揮していく。

また、オホーツク圏域並びに道東地域の振興を図るためにオホーツク管内及び道東地区商工会議所や関連団体との連携を密にする。

#### (1) 組織・財政基盤の強化

1) 会員増強の促進（目標：1,800社）

2) 委員会、部会の活性化と出席率の向上

3) 自主財源の確保

① ミント共済、特定退職金共済制度の加入促進

#### (2) 会員交流事業の実施

1) 2018ビジネス交流会

2) 部会内会員交流会

※ 3) 会員親睦事業

#### (3) 商工会議所活動を広く周知するための広報活動の強化

1) 商工会議所所報の充実・ホームページ、Eメール通信による情報発信

#### (4) 会員サービス事業の充実

1) 会員事業所永年勤続従業員表彰の実施

※ 2) 健康経営の推進

① 経営者、従業員等の定期健康診断及びガン・生活習慣病検診の実施

3) 労働保険事務組合の運営

4) 所報「きたみ」チラシ同封サービス（商い情報交流便）の実施

#### (5) 関係商工会議所等との連携

1) 日本商工会議所・北海道商工会議所連合会・道東地区及びオホーツク管内商工会議所との連携

- 2) 姉妹商工会議所高知商工会議所との交流促進
- 3) 留辺蘂商工会議所・きたみ市商工会との地域連携の促進
- (6) 議員会・北商クラブ・女性会・青年部の活動に対する支援
- (7) 外郭団体等の運営に対する支援

## 平成30年度北見商工会議所各委員会の事業計画

	事業計画・検討事項
都市振興委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 2 拠点 1 軸における中央大通り沿道地区構想の具現化検討</li> <li>② 中心市街地の賑わい創出検討</li> </ul>
中小企業委員会	<p>活動基本テーマ 「強みを生かした企業の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 関係機関との情報交換・懇談 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北見市商工観光部との懇談、意見交換会の開催</li> <li>・ 金融情勢、景気動向について</li> <li>・ 中小企業、小規模企業支援策について</li> <li>・ 外国人労働者の雇用に関する先進事例について</li> </ul> </li> <li>② 事業承継に関する情報の提供及びセミナー、個別相談会の開催</li> <li>③ 雇用確保・人材育成・働き方改革の推進</li> <li>④ 企業経営に役立つ講演会・セミナーの開催及び先進事例視察の実施</li> <li>⑤ 会議所委員会・部会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通テーマについての合同勉強会等</li> </ul> </li> <li>⑥ 委員会内交流事業の開催</li> </ul>
交通観光委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 北見市観光協会と連携した「街の駅」（北見版体験型・着地型観光施設）早期設置の実現に向けた提言の取りまとめ</li> <li>② 高規格道路と中心市街地を結ぶ交通アクセスの整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通過されない、素通りされないまちづくり</li> </ul> </li> </ul>
税務労政委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① オホーツク企業合同セミナー（説明会）の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北見、札幌におけるセミナー（説明会）の開催</li> <li>・ 参加企業情報の「スキャナビ北海道（全道商工会議所就職支援サイト）」及び当所ホームページへの掲載</li> </ul> </li> <li>② 企業と学生との交流会／企業と北見工業大学就職支援担当教授との意見交換会の開催</li> <li>③ U I ターン大学生に対する就職支援情報の提供と道内大学訪問</li> <li>④ 消費税軽減税率制度導入の周知</li> <li>⑤ 人事労務に関する勉強会、研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「健康経営」推進に関する取り組み</li> <li>・ 「無期転換ルール」など、労働契約法をはじめとする労働関係法令の周知・広報</li> </ul> </li> <li>⑥ その他関連する勉強会、研修会等の企画検討 （委員会のみならず関連事項を併せ持つ他委員会等と連携）</li> </ul>
総務委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 例年の事業（健康診断、新年交礼会、永年勤続従業員表彰等）並びに会員向け必要とされる事業の実施</li> <li>② ミント共済等各種共済制度の推進</li> <li>③ 会員拡大の検討・推進</li> </ul>
経済センター 運営特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 利用者に対してアンケートの実施</li> <li>② 利用拡大に向けた営業・広報活動の徹底</li> </ul>

## 平成30年度北見商工会議所各部会の事業計画

	事業計画・検討事項
商業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「強み」を活かした賑わいづくり 29年度 北見の「食」と「観光」～観光資源に関する勉強会～ 30年度 街の魅力・企業の情報発信～広告・宣伝広報に関するセミナー～ 31年度 北見まちづくりの行政計画～北見市総合計画などに関するセミナー～</li> <li>②部会交流会の実施</li> </ul>
工業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①産学官連携の強化 関係機関との交流 1) 北見工業大学社会連携推進センターとの交流 2) 北見工業技術センターとの交流 3) オホーツク圏地域食品加工技術センターとの交流</li> <li>②進出企業及び異色企業との情報交換、勉強会（視察）等交流事業の実施</li> <li>③農林水産商工等連携、地域資源活用の支援・研究</li> </ul>
建設業部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①中心市街地活性化・コンパクトシティ（人口減少に伴う街づくり）の推進</li> <li>②北見市との懇談会開催 （スポーツ合宿、橋梁、下水管、災害対策、公共事業の今後の進め方等）</li> <li>③地域道路の整備促進</li> <li>④地元企業への受注啓蒙活動</li> <li>⑤働き方改革等人材確保に関する勉強会、意見交換会の開催</li> <li>⑥住宅修繕・リフォーム相談会開催の継続</li> <li>⑦部会交流事業の開催</li> <li>⑧正副部会長及び部会の開催</li> </ul>
サービス業 部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①きたみ d e 街コン並びにきたみ d e 婚カツ事業の実施</li> <li>②市内中心部の除排雪の徹底推進</li> <li>③インバウンドに対する関係機関との情報共有並びにPR活動の推進</li> <li>④まちづくりに係る情報提供及びイベント主催団体との連携による情報発信の徹底</li> </ul>
運輸車両部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ヒヤリ・ハットマップを活用した危険箇所の確認と周知</li> <li>②セーフティ・サポートカー、セーフティ・サポートカーS」等先進技術についての勉強会の実施</li> <li>③北海道新幹線開通に伴う2次交通の要望 （女満別～函館路線開設、インバウンドへの対応、道路整備の推進等）</li> <li>④公共交通についての勉強会の実施</li> <li>⑤市内道路除排雪徹底の要望</li> <li>⑥行政担当機関との意見交換・勉強会の実施</li> <li>⑦部会交流会の実施</li> </ul>
理財部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①部会内における情報交換並びに経済情報の提供</li> <li>②部会主管によるセミナーの実施</li> <li>③企業経営、新規創業、経営革新、事業承継等に関する情報の提供</li> <li>④国、道、市の各種融資制度の周知並びに利用促進</li> <li>⑤各種共済制度のPR</li> <li>⑥部会交流会の実施</li> </ul>